

業務体系図(ロジックツリー図)

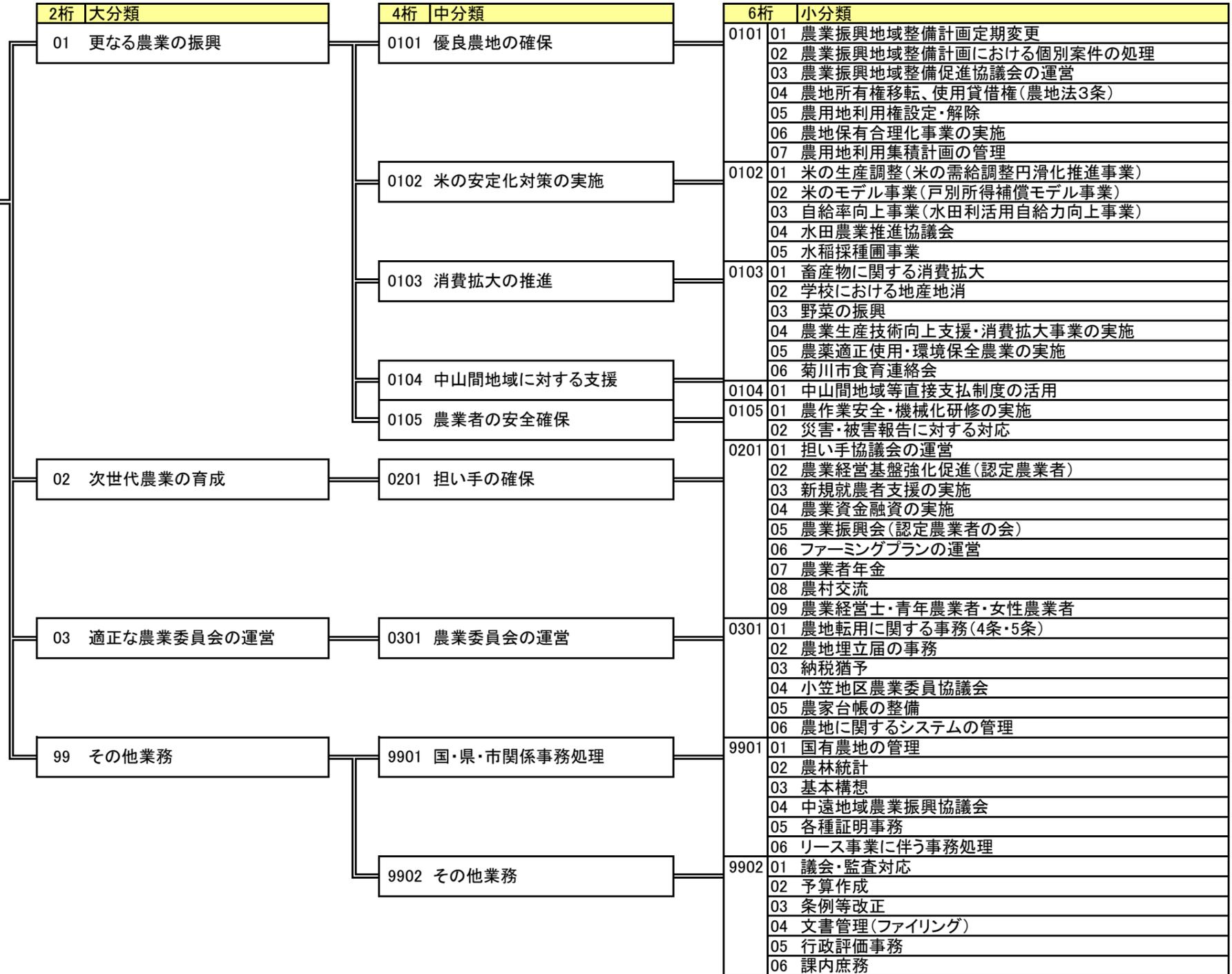
作成担当

建設経済部 農林課 農業係 (1/3)

目的(総合計画)
農地生産基盤の整備を行うとともに、次世代農業を進め、安心・安全な生産を行い、消費者から信頼される産地づくりの実現

任務目的(係の目的)
農業振興を図るとともに、次世代農業を推進する

業務概要
農業の振興を図るため、優良農地の確保や消費拡大を推進するとともに、担い手の確保・育成に取り組む



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	6.躍進する産業のまち【産業】	平成22年度		作成日	平成22年5月21日
	施策の柱	1.農業振興と次世代農業の育成 (総合計画 P74~P75)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	43	課名	農林課
			シート	1/3	係名	農業係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	農地生産基盤の整備を行うとともに、次世代農業を進め、安心・安全な生産を行い、消費者から信頼される産地づくりの実現	安全・安心で魅力ある農作物が生産されていると思う人の割合	74.8%	71.2% (初年度実績)	23年度	—	正規5.6人 嘱託0.0人 臨時0.8人	
任務目的 (係の目的)	農業振興を図るとともに、次世代農業を推進する	認定農業者数	経営体 260	経営体 335	23年度	☆☆☆		
		担い手への農用地利用集積面積	764ha	1,123ha	23年度	☆☆☆		
業務概要	農業の振興を図るため、優良農地の確保や消費拡大を推進するとともに、担い手の確保・育成に取り組む	適正実施率	100%	100%	23年度	☆☆☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			更なる農業の振興	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	4,402	
	0101		優良農地の確保	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	3,526	
		010101	農業振興地域整備計画定期変更	5年に1度見直し、必要があれば変更	100%	100%	24年度	☆☆☆	200	
		010102	農業振興地域整備計画における個別案件の処理	申請件数	100%	100%	22年度	☆☆☆	1,150	
		010103	農業振興地域整備促進協議会の運営	開催数	1	1	22年度	☆	376	
		010104	農地所有権移転、使用貸借権(農地法3条)	申請件数	34	50	23年度	☆☆	200	
		010105	農用地利用権設定・解除	申請件数	993	400	22年度	☆	700	
		010106	農地保有合理化事業の実施	事業実施数	2	1	23年度	☆☆☆	800	
		010107	農用地利用集積計画の管理	集積面積	95	80	23年度	☆☆	100	
	0102		米の安定化対策の実施	契約に対する合格率	91	90	22年度		1,066	
		010201	米の生産調整(米の需給調整円滑化推進事業)	参加人数	1,184人	1,300人	23年度	☆	300	
		010202	水田農業推進協議会	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	600	
		010203	水稻採種圃事業	契約に対する合格率	91	90	22年度	☆	166	
	0103		消費拡大の推進	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	410	
		010301	畜産物に関する消費拡大	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	20	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考	
2桁	4桁	6桁									
		010302	学校における地産地消	学校給食の食材採用件数	0	1	23年度	☆☆	100		
		010303	野菜の振興	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	10		
		010304	農業生産技術向上支援・消費拡大事業の実施	利用件数	4件	5件	23年度	☆	150		
		010305	農薬適正使用・環境保全農業の実施	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	50		
		010306	菊川市食育連絡会	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	80		
		0104	中山間地域に対する支援	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	200		
		010401	中山間地域等直接支払制度の活用	採択件数	1件	1件	22年度	☆	200		
		0105	農業者の安全確保	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	100		
		010501	農作業安全・機械化研修の実施	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	50		
		010502	災害・被害報告に対する対応	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	50		
	02			次世代農業の育成	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		4,021
		0201		担い手の確保	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		4,021
			020101	担い手協議会の運営	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		200
		020102	農業経営基盤強化促進(認定農業者)	利用件数		40件	23年度	☆☆☆	1,676		
		020103	新規就農者支援の実施	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	100		
		020104	農業資金融資の実施	利用件数	7件	20件	23年度	☆☆	600		
		020105	農業振興会(認定農業者の会)	加入者数	356人	370人	23年度	☆☆	400		
		020106	ファームプランの運営	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	350		
		020107	農業者年金	加入者数	47人	65人	23年度	☆☆	538		
		020108	農村交流	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	50		
		020109	農業経営士・青年農業者・女性農業者	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	107		
03			適正な農業委員会の運営	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	2,500		
	0301		農業委員会の運営	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	2,500		
		030101	農地転用に関する事務(4条・5条)	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	1,500		
		030102	農地埋立届の事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	300		
		030103	納税猶予	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	50		
		030104	小笠地区農業委員協議会	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	50		
		030105	農家台帳の整備	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	300		
		030106	農地に関するシステムの管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	300		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考	
2桁	4桁	6桁									
99			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	1,560		
	9901			国・県・市関係事務処理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		360
		990101	国有農地の管理		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		20
		990102	農林統計		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		20
		990103	基本構想		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		80
		990104	中遠地域農業振興協議会		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		100
		990105	各種証明事務		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		90
		990106	油脂・肥料高騰に伴う事務処理		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		50
	9902			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		1,200
		990201	議会・監査対応		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		100
		990202	予算作成		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		100
		990203	条例等改正		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		100
		990204	文書管理(ファイリング)		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		300
		990205	行政評価事務		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆		500
	990206	課内庶務		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	100		

12,483

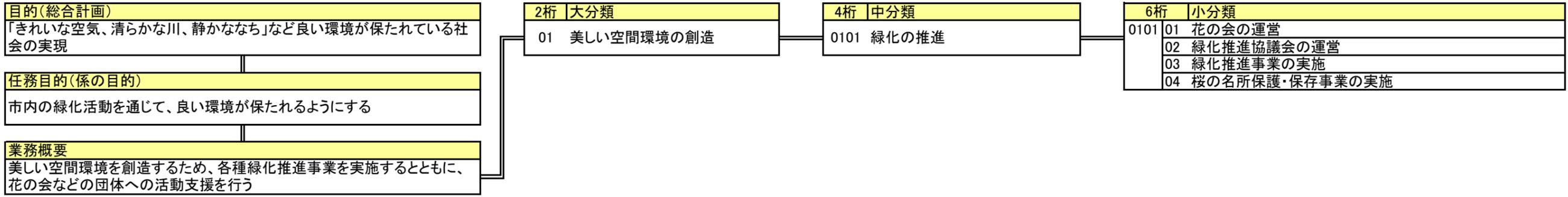
平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 農林課 農業係	係 表番号	1/3	内 線	1541			
総合計画の位置付け								
基本方針:6.躍進する産業のまち【産業】 施策の柱:1.農業振興と次世代農業の育成 (総合計画 P74~P75)								
目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
農地生産基盤の整備を行うとともに、次世代農業を進め、安心・安全な生産を行い、消費者から信頼される産地づくりの実現	安全・安心で魅力ある農作物が生産されていると思う人の割合	72.70%	74.8%				71.2% (初年度実績)	23年度
任務目的	農業振興を図るとともに、次世代農業を推進する	認定農業者数	経営体 260	経営体 260			経営体 335	23年度
		担い手への農用地利用集積面積	600ha	764ha			1,123ha	23年度
業務概要	農業の振興を図るため、優良農地の確保や消費拡大を推進するとともに、担い手の確保・育成に取り組む	適正実施率	100%	100%			100%	23年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】								
<p>農業従事者の高齢化、担い手の不足、農産物の価格の低迷等農業をとりまく環境は、年々増えているのが現状である。その反面農地法の改正が21年12月に行われ、企業が農業に参入することが可能となり、農業生産法人の増加がある。認定農業者は、平均年齢が高く減少傾向にある。農業生産法人が増えてきてはいる。担い手への集積は今後も進んでいくと思われるが、景気の状態が改善されないと厳しいものがある。総合計画の管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、初年度実績に比較して増加はしている。</p>								
【前年度からの改善措置】								
<p>農地法の改正により、認定農家は、個人は減少となり農業生産法人が増えてくる傾向がある。L資金の貸付や市が行う農地の斡旋事業をH21年度より積極的に進めている。国が行うリース事業についても、利用する農家が増えおり、農地の利用集積は、増加している。担い手＝認定農家に限定して、積算をしているため、数字上は厳しい数字になっている。国の資金やリース事業は、認定農家でないと利用できないため、農家の認定農家を増やすよう指導・説明を今後も進めていく。</p>								
【次年度改善措置】								
<p>水田の米個別所得補償等については、利用権設定によらないと受けられないため、今後も推進を図っていく。認定農家でないと、国の資金を利用できないため認定農家への誘導を積極的に進めていく。</p>								

業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 農林課 農業係 (2/3)



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	6.躍進する産業のまち【産業】	平成22年度		作成日	平成22年5月21日
	施策の柱	1.美しい空間の創造 (総合計画 P66~P67)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	43	課名	農林課
			シート	2/3	係名	農業係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	「きれいな空気、清らかな川、静かななち」など良い環境が保たれている社会の実現	身近に自然を感じられる場所が多くあると思う人の割合	85.0%	78.9% (初年度実績)	23年度	—	正規0.4人 嘱託0.0人 臨時0.1人	
任務目的 (係の目的)	市内の緑化活動を通じて、良い環境が保たれるようにする	活動を実施する自治会・花の会等団体数	2団体	3団体	23年度	☆☆		
業務概要	美しい空間環境を創造するため、各種緑化推進事業を実施するとともに、花の会などの団体への活動支援を行う	パンジー等配布本数	1,638本	2,000本	23年度	☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			美しい空間環境の創造	緑化推進団体数	2団体	3団体	23年度	☆☆	870	
	0101		緑化の推進	花の会会員数	458人	500人	22年度	☆	870	
		010101	花の会の運営	活動日数	50日	50日	22年度	☆	300	
		010102	緑化推進協議会の運営	募金金額	1,110千円	1,500千円	22年度	☆	100	
		010103	緑化推進事業の実施	記念樹配布本数	638本	700本	22年度	☆	420	
		010104	桜の名所保護・保存事業の実施	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	50	

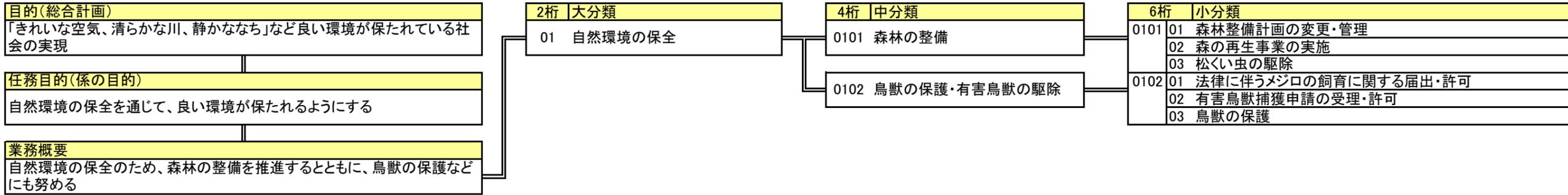
平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 農林課 農業係	係表番号	2/3	内線	1541				
総合計画の位置付け									
基本方針:6.躍進する産業のまち【産業】 施策の柱:1.美しい空間の創造 (総合計画 P66~P67)									
目的		総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
「きれいな空気、清らかな川、静かなまち」など良い環境が保たれている社会の実現		身近に自然を感じられる場所が多くあると思う人の割合	86.7%	85.0%				78.9% (初年度実績)	23年度
任務目的	市内の緑化活動を通じて、良い環境が保たれるようにする	活動を実施する自治会・花の会等団体数	2団体	2団体				3団体	23年度
業務概要	美しい空間環境を創造するため、各種緑化推進事業を実施するとともに、花の会などの団体への活動支	パンジー等配布本数	1,408本	1,638本				2,000本	23年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】									
公園管理をおこなっているのは、農村公園(5箇所)の管理をおこなっている。(都市公園(31箇所)は都市計画課が管理)緑化事業としての桜の保護と松くい虫対策をおこなっている。農業者の高齢化、農業よりの離職等が進んでいるのが現状であり、農地の保全が厳しくなっている。緑化推進事業を推進する団体は、減少している。花の会のメンバーの高齢化が進んでいる状況がある。総合計画の管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、初年度実績に比較して増加している。									
【前年度からの改善措置】									
公園管理は、各担当課が管理をおこなっており、限られて予算で対応している。 花の会のメンバーの勧誘等を広報を通じて行っているが、新規加入者は少ない状況であり、現在登録人数は、480名である。 緑化事業を行う団体は、現在の2団体(花の会、緑の少年団)以上増やすのは難しい状況であるが、各自治会、企業等での花壇等の花の植替え等、地域の対応が積極的に行われている。 花の配布事業は、主に学校関係への配布と「おどらざ菊川」での配布(有料)が主であり、毎年行なわれており、緑化推進を積極的に進めている。									
【次年度改善措置】									
花の会のメンバーの募集を進める必要があるため、広報、ホームページ等で参加を呼びかけを行い参加者を増やしていく。配布の花は、花の会で栽培するものや、購入したものの配布であるが、予算の関係もあり、限られた予算のなかで対応をしていく。自治会、小学校等地域の緑化推進を									

業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 農林課 農業係 (3/3)



平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 農林課 農業係	係 表番号	3/3	内 線	1541			
総合計画の位置付け								
基本方針:5.輝くみどりのまち【環境】 施策の柱:1.自然環境の保全 (総合計画 P70~P71)								
目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
「きれいな空気、清らかな川、静かななち」など良い環境が保たれている社会の実現	良い環境が保たれていると思う人の割合	60.6%	65.5%				54.4% (初年度実績)	23年度
任務目的	自然環境の保全を通じて、良い環境が保たれるようにする	適正実施率	100%	100%			100%	21年度
業務概要	自然環境の保全のため、森林の整備を推進するとともに、鳥獣の保護などにも努める	適正実施率	100%	100%			100%	21年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】								
<p>農御者の高齢化、農業よりの離職等が進んでいるのが現状であり、農地の保全が厳しくなっている。事業化されているのは、ため池の保全と里山による森の生成事業(県事業)、農地・水環境保全向上対策事業、緑化事業としての桜の保護と松くい虫対策を限られた予算のなかでおこなっている。総合計画の管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、初年度実績に比較して増加している。(23年度目標値を超えている)</p>								
【前年度からの改善措置】								
<p>農地・水環境保全向上対策事業により、地域での農地の保全の動きが活発になってきている。耕作放棄地等の対策として、地域で市民農園等の動きが始まっており、指導・補助を行っている。森の再生事業(県事業)を行う地域が増え、里山の再生に向け地元での動きが活発になってきている。有害鳥獣被害が増えているため、地域での説明会を開き、地元で罠免許の取得と地域の対策について説明会を開催し、地域の問題として解決を図っている。</p>								
【次年度改善措置】								
<p>農地・水環境保全向上対策事業、森の再生事業(H27年度まで)、耕作放棄地対策事業(H25年度まで)について県に積極的な働きかけを行うとともに、地元に対して説明会の開催や支援をおこない地域の保全について理解を図っていく。</p>								